

下松商工会議所 市内中小企業景況感調査結果（2020年7月－9月期）

下松商工会議所

- (1) 調査時点 2020年月10月
 (2) 調査対象 5業種（製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業）100社
 (3) 有効回答企業数47社
 (4) 有効回答率47.0%

【1. 業種別景況調査結果】

- ・前年同期比較
- ・D I…[第1選択肢の回答者数構成百分比]－[第3選択肢の回答者数構成百分比]

1. 業況判断D I（「好転」－「悪化」 前年同期比）

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	前期差	2020年10-12月見通し	今期との差
全産業	▲ 8.4	▲ 12.7	▲ 8.6	▲ 57.4	▲ 51.0	▲ 44.7	6.3	▲ 59.5	▲ 14.8
中規模	▲ 14.3	▲ 23.1	0.1	▲ 53.6	▲ 52.2	▲ 45.5	6.7	▲ 50.0	▲ 4.5
小規模	▲ 5.4	▲ 10.0	▲ 11.1	▲ 60.0	▲ 50.0	▲ 44.0	6.0	▲ 69.3	▲ 25.3
製造業	22.2	7.7	36.5	▲ 40.0	▲ 41.6	▲ 20.0	21.6	▲ 40.0	▲ 20.0
建設業	20.0	8.3	24.9	▲ 28.6	▲ 20.0	▲ 8.3	11.7	▲ 41.7	▲ 33.4
卸売業	▲ 35.3	▲ 30.8	▲ 45.4	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 87.5	▲ 20.8	▲ 62.5	25.0
小売業	▲ 56.2	▲ 14.3	▲ 36.6	▲ 84.6	▲ 100.0	▲ 100.0	0.0	▲ 100.0	0.0
サービス業	5.6	▲ 36.3	▲ 23.1	▲ 50.0	▲ 37.5	▲ 25.0	12.5	▲ 62.5	▲ 37.5

2. 売上額DI（「増加」－「減少」 前年同期比）

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	前期差	2020年10-12月見通し	今期との差
全産業	▲ 6.0	0.0	▲ 8.6	▲ 57.4	▲ 55.4	▲ 42.6	12.8	▲ 32.0	10.6
製造業	16.6	15.4	27.4	▲ 40.0	▲ 50.0	▲ 10.0	40.0	▲ 40.0	▲ 30.0
建設業	13.3	33.3	33.3	▲ 14.3	▲ 20.0	▲ 16.7	3.3	▲ 16.7	0.0
卸売業	▲ 11.8	▲ 7.7	▲ 45.4	▲ 77.8	▲ 66.7	▲ 75.0	▲ 8.3	▲ 62.5	12.5
小売業	▲ 43.7	0.0	▲ 27.2	▲ 84.6	▲ 100.0	▲ 100.0	0.0	▲ 100.0	0.0
サービス業	▲ 5.6	▲ 45.4	▲ 30.8	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 25.0	25.0	▲ 62.5	▲ 37.5

3. 仕入単価DI（「上昇」－「低下」 前年同期比）

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	前期差	2020年10-12月見通し	今期との差
全産業	45.2	38.1	46.6	29.8	12.7	12.8	0.1	8.5	▲ 4.3
製造業	38.9	46.2	27.3	60.0	16.7	20.0	3.3	20.0	0.0
建設業	53.3	25.0	41.7	28.6	▲ 10.0	33.3	43.3	8.4	▲ 24.9
卸売業	41.1	61.5	54.5	22.2	33.3	37.5	4.2	25.0	▲ 12.5
小売業	37.5	28.6	63.6	23.1	0.0	▲ 22.2	▲ 22.2	0.0	22.2
サービス業	55.6	27.3	46.1	12.5	25.0	▲ 12.5	▲ 37.5	▲ 12.5	0.0

4. 採算D I（「好転」 - 「悪化」 前年同期比）

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	前期差	2020年10-12月見通し	今期との差
全産業	▲ 10.7	▲ 12.7	▲ 24.4	▲ 55.4	▲ 42.5	▲ 36.2	6.3	▲ 53.2	▲ 17.0
製造業	11.1	0.0	27.3	▲ 30.0	▲ 25.0	▲ 10.0	15.0	▲ 40.0	▲ 30.0
建設業	0.0	24.9	▲ 16.7	▲ 28.6	0.0	▲ 8.3	▲ 8.3	▲ 25.0	▲ 16.7
卸売業	▲ 29.4	▲ 38.4	▲ 54.5	▲ 55.5	▲ 77.8	▲ 50.0	27.8	▲ 62.5	▲ 12.5
小売業	▲ 31.2	▲ 21.4	▲ 36.3	▲ 76.9	▲ 100.0	▲ 100.0	0.0	▲ 100.0	0.0
サービス業	▲ 5.6	▲ 27.3	▲ 38.5	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 25.0	0.0	▲ 50.0	▲ 25.0

5. 従業員D I（「増加」 - 「減少」 前年同期比）

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	前期差	2020年10-12月見通し	今期との差
全産業	0.0	4.8	3.5	8.5	10.7	2.1	▲ 8.6	0.0	▲ 2.1
製造業	27.8	23.1	18.2	0.0	16.6	20.0	3.4	10.0	▲ 10.0
建設業	6.7	16.6	8.4	42.9	40.0	16.7	▲ 23.3	8.3	▲ 8.4
卸売業	▲ 29.4	▲ 15.4	0.0	22.2	▲ 11.1	0.0	11.1	12.5	12.5
小売業	▲ 6.2	0.0	0.0	▲ 7.7	▲ 12.5	▲ 22.2	▲ 9.7	▲ 22.2	0.0
サービス業		0.0	▲ 7.7	0.0	12.5	▲ 12.5	▲ 25.0	▲ 12.5	0.0

6. 資金繰りDI（「好転」－「悪化」 前年同期比）

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	前期差	2020年10-12月見通し	今期との差
全産業	▲ 4.8	▲ 8.0	▲ 8.6	▲ 38.3	▲ 19.2	▲ 6.4	12.8	▲ 17.0	▲ 10.6
製造業	11.1	7.7	18.1	0.0	0.0	▲ 10.0	▲ 10.0	▲ 10.0	0.0
建設業	▲ 6.7	16.7	▲ 16.7	▲ 14.3	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3
卸売業	▲ 11.8	▲ 23.1	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 44.4	▲ 25.0	19.4	▲ 25.0	0.0
小売業	▲ 18.8	▲ 28.6	▲ 18.2	▲ 76.9	▲ 50.0	▲ 22.2	27.8	▲ 55.6	▲ 33.4
サービス業	0.0	▲ 9.1	▲ 7.7	▲ 50.0	▲ 12.5	25.0	37.5	▲ 12.5	▲ 37.5

【2. 業種別設備投資動向】

（設備投資実施企業割合％ （実施企業／回答企業×100））

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	前期差	2020年10-12月見通し	今期との差
全産業	31.0	31.7	24.1	27.7	23.4	25.5	2.1	23.4	▲ 2.1
製造業	33.3	30.1	33.3	60.0	41.7	30.0	▲ 11.7	60.0	30.0
建設業	33.3	25.0	33.3	42.9	0.0	16.7	16.7	8.3	▲ 8.4
卸売業	35.3	38.5	0.0	22.2	22.2	16.0	▲ 6.2	0.0	▲ 16.0
小売業	6.3	28.6	18.2	0.0	0.0	11.1	11.1	22.2	11.1
サービス業	44.4	36.4	30.8	25.0	37.5	25.0	▲ 12.5	25.0	0.0

【3. 経営上の課題】

今期直面している経営上の課題（構成比）				備考	
	1位（%）	2位（%）	3位（%）		
製造業	熟練技術者の確保難	従業員の確保難	ニーズの変化への対応		
	18.5		14.8		設備の老朽化
			11.1		
建設業	従業員の確保難	設備の老朽化	需要の停滞		
	熟練技術者の確保難	原価の高騰	10.0		
	20.0	13.3			
卸売業	需要の停滞	人件費の増加	大企業の進出による競争の激化	・「その他」の内容は全て新型コロナウイルス感染症の影響によるもの。	
	26.1		13.0		ニーズの変化への対応
			原価の高騰		
			従業員の確保難		
			その他		
	8.7				
小売業	ニーズの変化への対応	設備の老朽化	大企業の進出による競争の激化	・「その他」の内容は全て新型コロナウイルス感染症の影響によるもの。	
	需要の停滞	14.2	原価の高騰		
	その他		その他経費の増加		
	19.0		9.5		
サービス業	ニーズの変化への対応	需要の停滞	大企業の進出による競争の激化		
	22.7	18.2	新規参入者の増加		
			設備の老朽化		
			取引条件の悪化		
			従業員の確保難		
	9.1				

【4. 調査企業からのコメント】

- ・コロナ禍の影響を受けつつ、中長期計画を立てて乗りきっていくための情報収集に努めたい。
- ・取引先のコスト低減要求および輸出における事務処理などの増加、セキュリティや環境問題についての処理業務が増加しており負担となっている。
- ・全体としては厳しい状況と思いますが、その中で安定的に仕事が出来ています。
- ・受注量が激減し回復の兆しがみえません。
- ・メーカー発送の単位（数量）の増加、ユーザー1個の発注の数量の減少。
- ・7月以降の景況感の悪化が顕著である。コロナ禍で、公共工事の規模の減少、民間設備投資の減少、個人消費のマインドの低下が考えられる。先の見通せない状況が続きそうです。
- ・長びくコロナウイルス禍が続き、業績回復がなかなか見込めない状況が続いている。
- ・来店者が来ない、大型点店との値の差で値引をせざるをえない。コロナで売れる品物は入荷せず。
- ・コロナの感染が終息しないと景気の見通しが立たない。
- ・私ども80代に近いものはパソコンで情報をキャッチすることが出来ない、イスに座れば昼間のつかれがあふれ眼が閉じられてしまいます。会員のみな様についていこう!! おちこぼれないよう頑張ろうと努力はしていますので私達の真の利益になる情報をいただきたいと思います。まだ商売を続けたいです!!
- ・下松市の商品券に対して、各店で使用してもらおうとメリットがあるようにしてほしい。個人負担にならないよう還元する時1000円券を1100円で引きとってもらえるとお客様に1000円の商品券+アルファができます。
- ・昨年業績に対し、約65%で推移。
来店客に対するニーズの対応（テイクアウト）に重点を置き、店内飲食以外での売上増加を図る。
- ・コロナの終息がいつなのか？コロナの感染がおさまれば良くなる。